

平成 29 年 7 月 月例報告

平成 29 年 7 月 27 日
総務課、議会事務局

南三陸町視察及び表敬訪問について（報告）

1. 目的

南三陸町への派遣職員（建設課 足立主事）の状況及び復旧復興状況の視察
派遣職員の業務内容や健康状況などを確認するとともに、復旧復興の状況を確認し、
今後の大災害発生時の参考とする。

2. 出張日時

平成 29 年 5 月 1 日（月）12 時～15 時 30 分

3. 出張先

宮城県南三陸町

4. 出張職員

山下町長、遠藤総務課長、太田議会事務局長

5. 視察等内容

① 南三陸町さんさん商店街視察 12 時～13 時 30 分

さんさん商店街は、津波の被害があった町中心部の一部を盛土（約 10m）して、
復興のシンボリックな商店街として整備。

当日は、多くの観光客が集まり賑わいを見せていた。

② 南三陸町役場訪問 13 時 30 分～15 時 30 分

I 南三陸町対応職員

佐藤町長、最知副町長、高橋総務課長、佐藤商工観光課長、星議会議長ほか

II 意見交換

○派遣職員の業務内容の確認と健康状況の聞き取り

商工観光課で観光等のイベントなどを担当、課内では職員も親切丁寧に対応して
いただき健康状態もよい。やりがいがある。

○震災からの復旧復興の概要

東日本大震災からの復興（別紙）

災害時にトップがなすべきこと（別紙）

海岸部が町の中心地であったが、津波でほぼ壊滅状態

海岸部は、盛土を行い商業スペースに、居住スペースは山や丘を切り崩し造成
（役場など行政機関も移転）

○太田局長は、星議長と議会事務局で意見交換

当初、議会は月 1 回のペースで開催

議員は、現地を自身で確認し地元のことだけでなく町全体を把握してほしい

・議会の災害対策として、

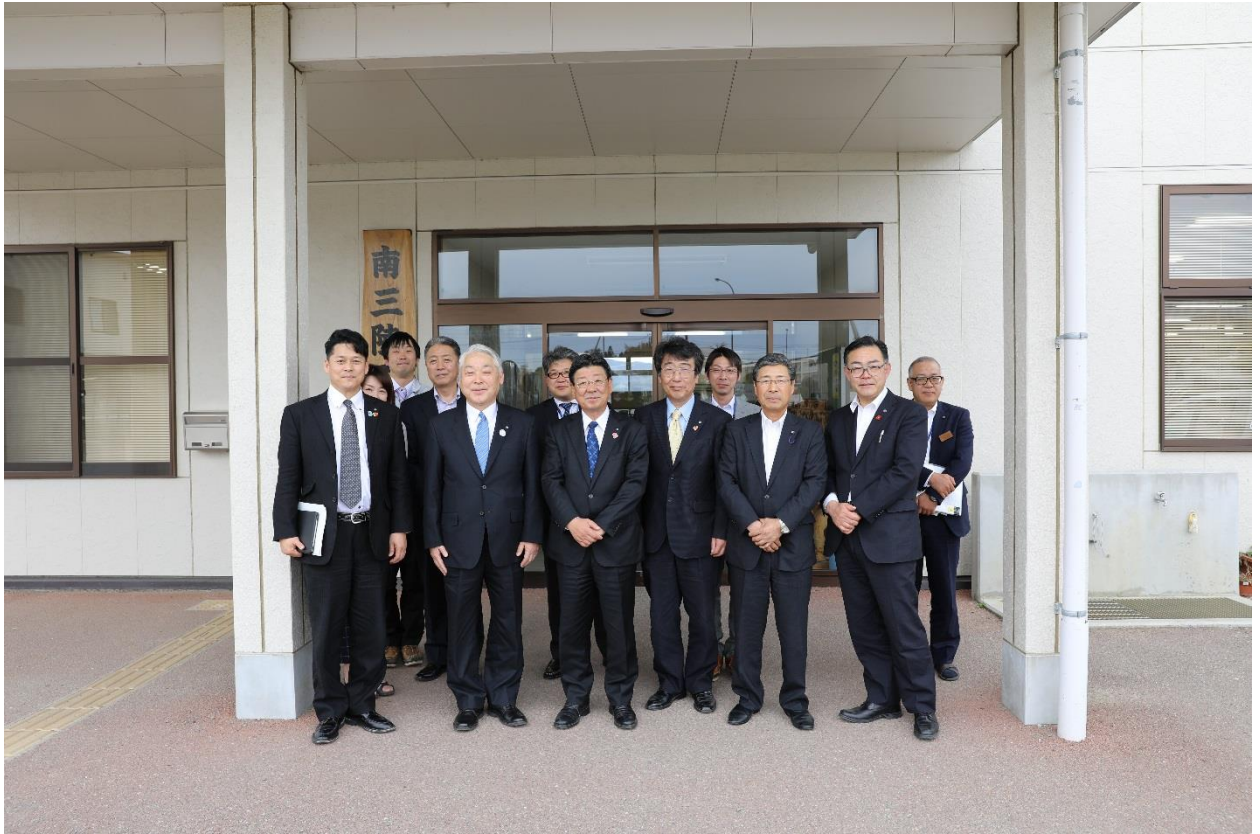
南三陸町議会では、「災害対策会議設置要綱」、「災害対応方針」、「災害対策行動マニュアル」を作成し、今後の対策に備えている。これは、災害対策本部「＝町本部」が設置された場合、連携して議会内に災害対策会議を設置するものであり。住民の救護と災害復旧等非常事態に即応した役割を果たすために危機管理体制を整えることを目的とされて作成。(別添)



10mの盛土から見える津波被害を受けた防災対策庁舎



南三陸町長室にて



南三陸町庁舎前にて



津波被害にあった一帯



ふるさと納税の状況

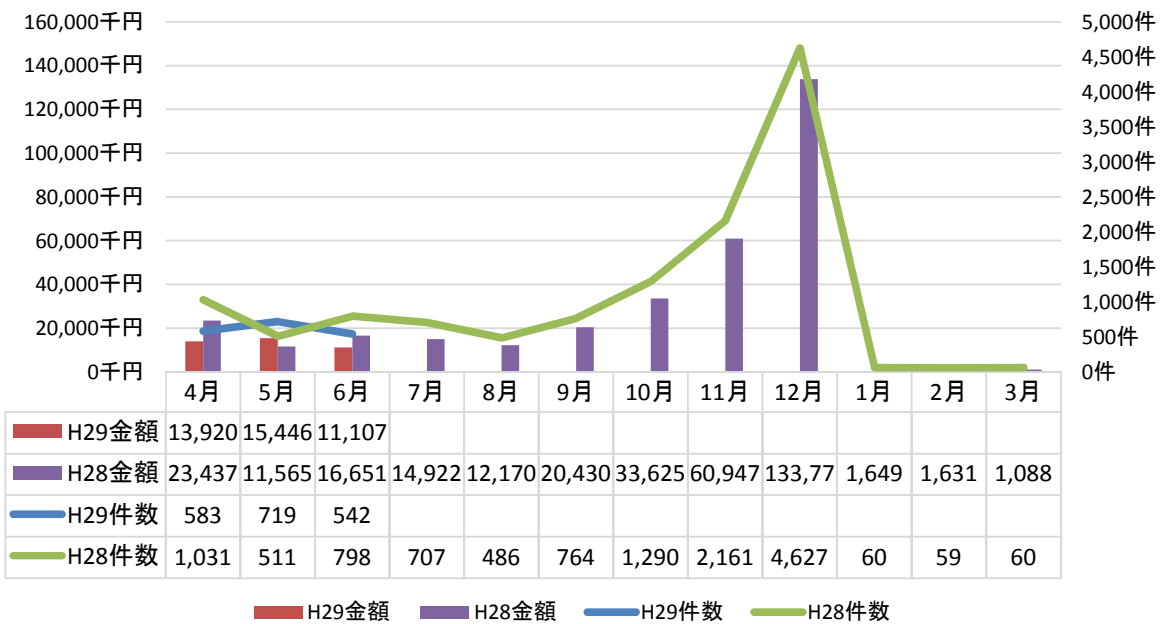
(平成29年6月30日現在)

平成29年7月
琴浦町役場総務課

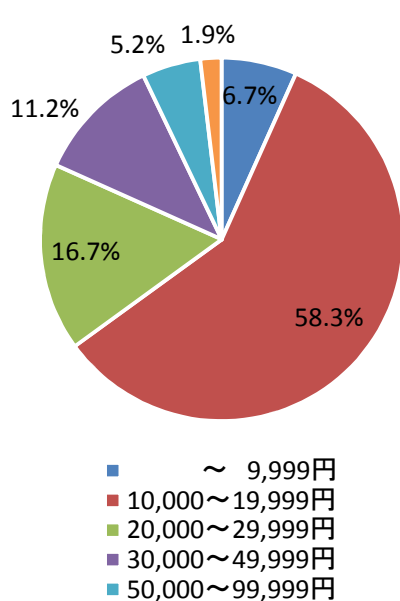
1. 寄附状況と傾向

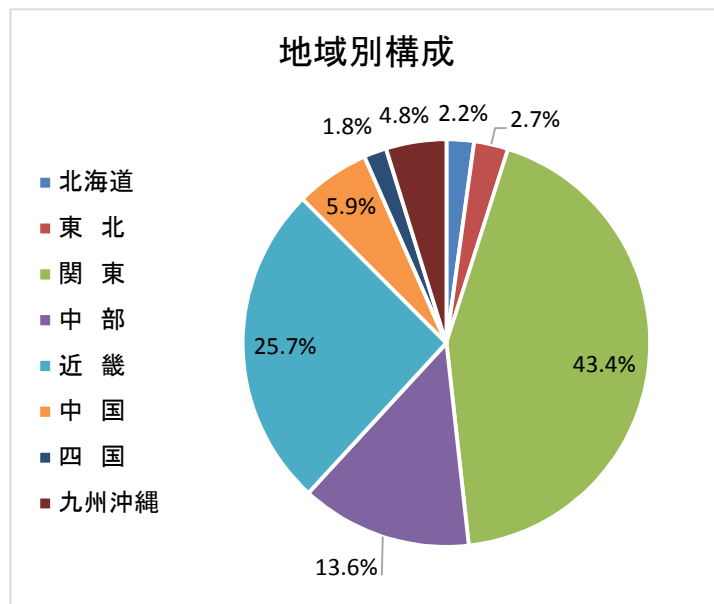
年度	寄附件数	寄附金額	備考
平成29年度(6月末)	1,844	40,473千円	21.9千円/件
平成28年度(6月末)	2,340	51,653千円	22.1千円/件
対前年度比較	-496	-11,180千円	-0.2千円/件
対前年度比率	78.8%	78.4%	99.1%

月別寄附金額と件数の推移



寄附金額の構成





2. 寄附金の使途指定状況

寄附金の使途	件数	金額	件数 (%)	金額 (%)
自然環境保全事業	441	9,592千円	23.9	23.7
次世代育成事業	525	10,523千円	28.5	26.0
高齢者福祉事業	105	2,064千円	5.7	5.1
地域活性化事業	140	3,076千円	7.6	7.6
使途指定なし	633	15,218千円	34.3	37.6
合計	1,844	40,473千円	100.0	100.0

3. 記念品の申込件数上位10件

バージョン名	品名	件数 (%)
2017	B.二十世紀梨	276 (10.1%)
2017	M.シャインマスカット「ワルツのしらべ」	207 (7.5%)
2017	I.フレッシュブルーベリー	200 (7.3%)
2017	K.がぶりこ西瓜	184 (6.7%)
2017	H.エリザベスメロン	117 (4.3%)
2017	12.松葉がに (ポイル) 2枚【数量限定・年内配送】	110 (4.0%)
2017	A.秋栄 (あきばえ)	109 (4.0%)
2017	L.種なしピオーネ「ワルツのしらべ」	96 (3.5%)
2017	8.親がに (生)	94 (3.4%)
2017	95.「琴浦のおもて梨」リレーセット	83 (3.0%)
---	上記以外	1268 (46.2%)
記念品合計		2744 (100%)

※複数の記念品選択があるため、申込件数とは対応しません。

第63回鳥取県消防ポンプ操法大会結果

H29.7.2

ポンプ車操法の部

順位	隊名		総合得点
優勝	江府町 消防団	第 1 分団	180.00
準優勝	琴浦町 消防団	第 3 分団	176.00
第 3 位	鳥取市 消防団	鳥取大正 分団	174.50
第 4 位	米子市 消防団	夜見 分団	172.00
第 5 位	鳥取市 消防団	鳥取湖山 分団	170.75
第 6 位	北栄町 消防団	第 4 分団	167.75
第 7 位	日南町 消防団	日野上 分団	167.50
第 8 位	米子市 消防団	成実 分団	165.75
第 9 位	八頭町 消防団	八東地区第 3 分団	155.00
第 10 位	若桜町 消防団	第 1 分団	143.25
第 11 位	倉吉市 消防団	関金第 2 分団	128.25
第 12 位	境港市 消防団	第 6 分団	127.75

小型ポンプ操法の部

順位	隊名		総合得点
優勝	米子市 消防団	福生東 分団	90.25
準優勝	倉吉市 消防団	社 分団	86.25
第 3 位	三朝町 消防団	第 3 分団	84.75
第 4 位	鳥取市 消防団	鳥取松保 分団	84.25
第 5 位	鳥取市 消防団	鳥取豊実 分団	80.50
第 6 位	智頭町 消防団	本折 分団	78.50
第 7 位	米子市 消防団	車尾 分団	77.25
第 8 位	日野町 消防団	第 1 分団	76.75
第 9 位	倉吉市 消防団	上井 分団	72.50
第 10 位	伯耆町 消防団	第 4 分団	70.75
第 11 位	岩美町 消防団	東 分団	70.25

第63回鳥取県消防ポンプ操法大会優秀選手賞

ポンプ車操法の部

	隊 名			氏名	
指揮者	米子市 消防団	成 実 分団	部長	大谷 英範	
1 番員	鳥取市 消防団	鳥取大正 分団	団員	西根 宏典	
2 番員	琴浦町 消防団	第 3 分団	団員	中原 伸泰	
3 番員	北栄町 消防団	第 4 分団	部長	枅井 康行	
4 番員	江府町 消防団	第 1 分団	団員	竹内 琢郎	

小型ポンプ操法の部

	隊 名			氏名	
指揮者	智頭町 消防団	本 折 分団	分団長	井手口啓二	
1 番員	三朝町 消防団	第 3 分団	団員	米田 亮太	
2 番員	三朝町 消防団	第 3 分団	団員	石谷 正	
3 番員	米子市 消防団	福 生 東 分団	部長	大西 利幸	

平成29年7月 議会月例報告会

平成29年7月27日
総務課

1 帽子取残土処分場について

帽子取残土処分場の残土処分量を増加させるため、現在の沈砂池(広域農道南側)部分を埋め立て、代替施設として、広域農道北側部分を沈砂池として整備する計画となっている。

しかし、当該地は、国(農林省)と町で分収造林契約(昭和34年1月30日)を締結しているため、沈砂池整備のためには、分収造林契約の一部解除等の諸手続が必要となる。

2 必要手続

林野庁より地方公共団体を契約の相手方とすれば、用地売却可能の旨回答有

年	月	手続
平成29年	7月	分収造林契約一部解除申請
	9月	立木補償費支払及び賃貸借申請
	10月	賃貸借契約締結及び賃貸借料支払
平成30年	未定	用地取得申請及び用地取得費支払 ※林野庁にて、囑託登記

3 必要費用

●立木補償費(平成29年度)

建設技術センター算出金額(103,350円)又は林野庁算出金額のいずれか高い金額

●賃貸借料(平成29年度)

$350\text{円}/\text{m}^2(\text{単価}) \times 1,440.92\text{m}^2(\text{面積}) \times 7/12(9\text{月} \sim 3\text{月分}) \times 5\%$
17,651円

●用地取得費用(平成30年度)

$350\text{円}/\text{m}^2(\text{単価}) \times 1,440.92\text{m}^2(\text{面積}) = \underline{504,322\text{円}}$

→立木補償費及び賃貸借料については、工期を考慮し、9月補正にて対応する必要がある。
※費用については、全額公益財団法人鳥取県建設技術センターが負担

4 代替沈砂池の維持管理について

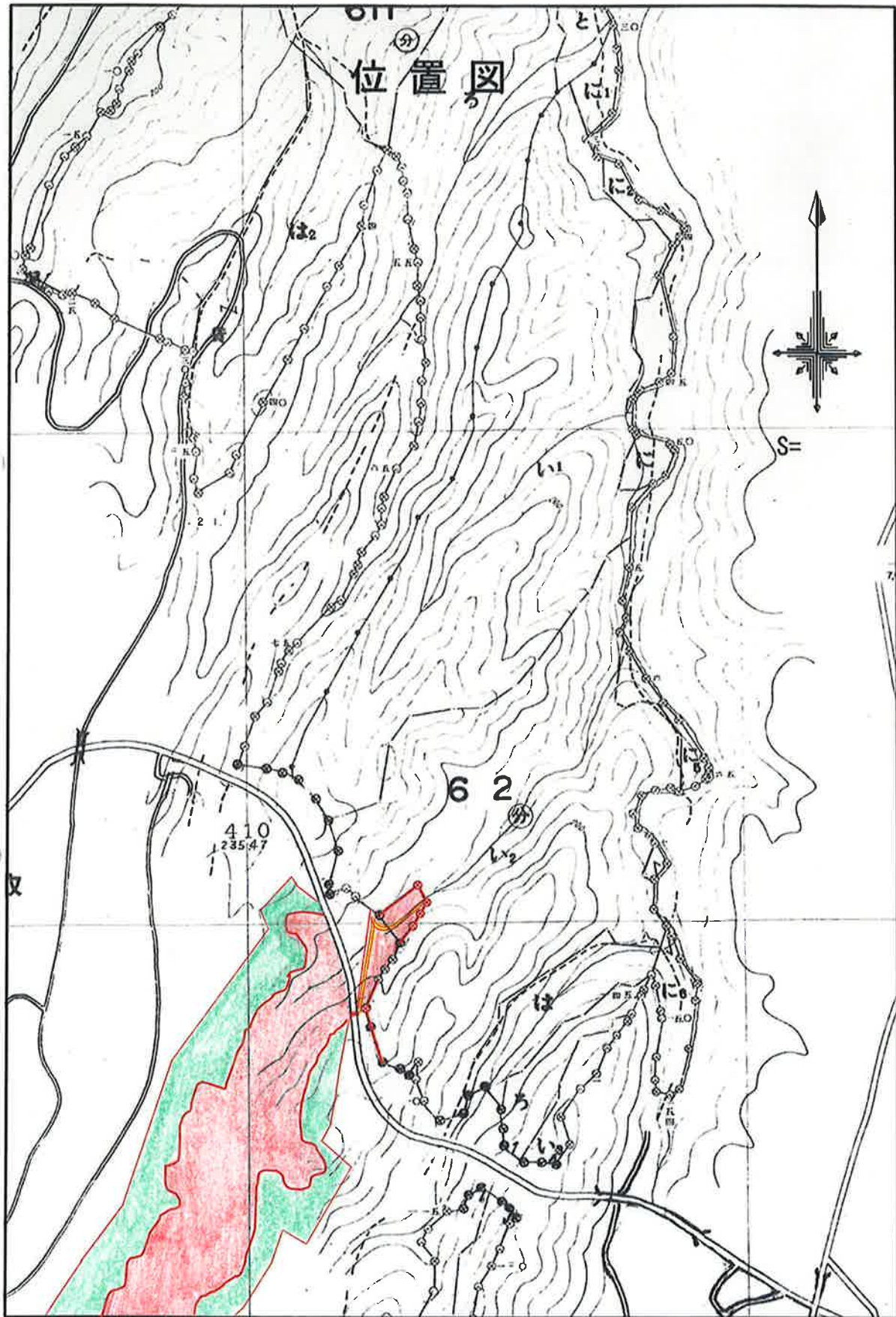
代替沈砂池の西側において、第二帽子取処分場の造成が計画されているため、稼働中は建設技術センターが沈砂池の維持管理を行うこととなる見込み。

5 その他

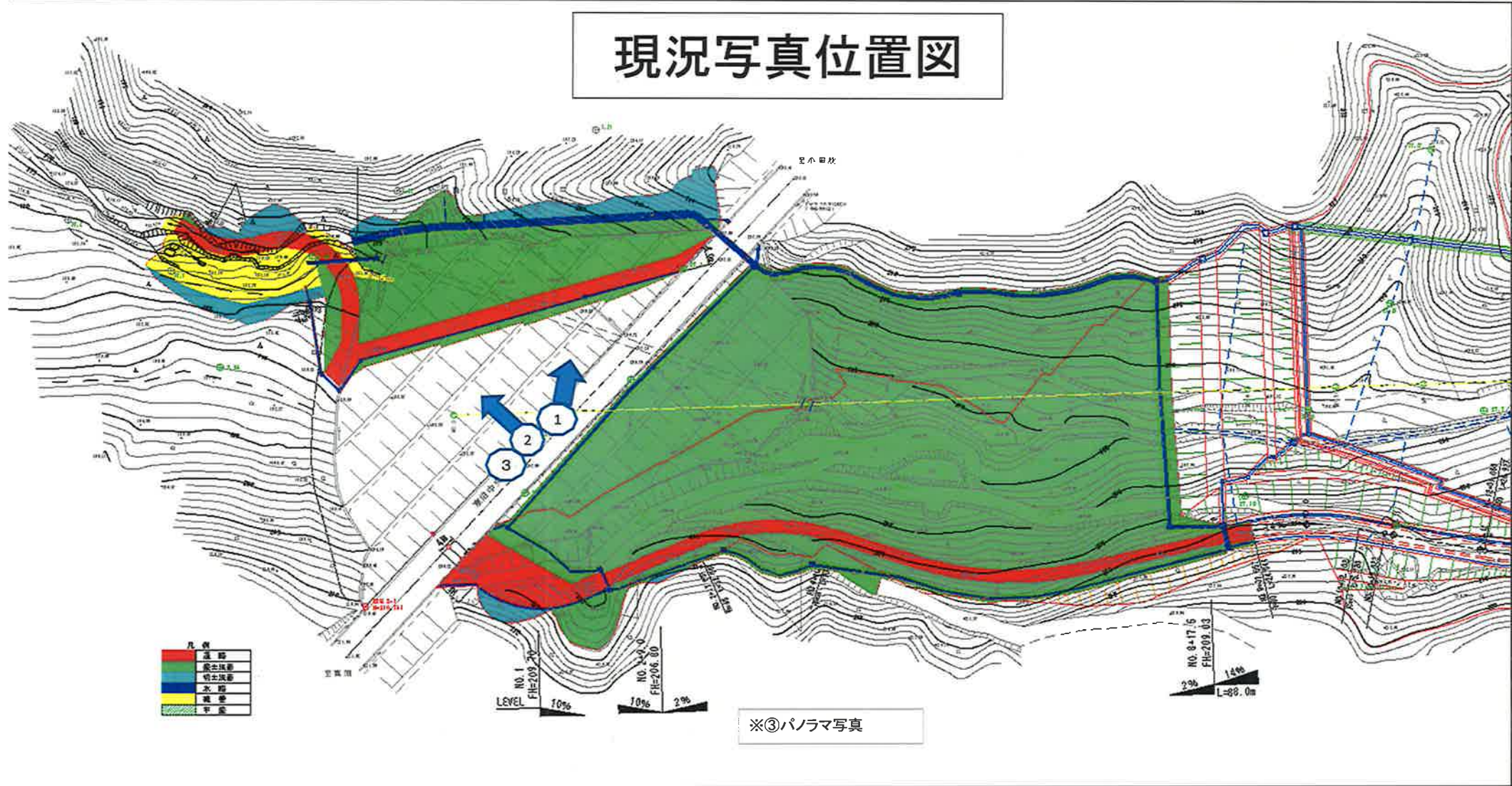
位置図、図面、工事工程等については、別紙参照

開発事業区域位置図





現況写真位置図





No. 1

工事用道路出入り口予定地



No. 2

工事用車両

回し場予定地



No. 3

今回施工箇所 全景

(パノラマ撮影)

